

ストレッチ評価用器具「O<Leg」の開発 —ユーザーニーズを汲んだ機器改良の試み—

医学部看護学科
母性看護学・助産学分野

助教 金子 洋美



ヨガなどの柔軟体操を行うことにより身体能力がどの程度向上したのかを客観的に測定するための「デジタル開脚度測定器」を開発し、‘運動効果の可視化’に成功しました(実用新案第3193887号取得)。さらに、ユーザーニーズを汲んだ機器の改良を試みた結果、使用時の安全性が担保されるとともにデザイン性も向上し、主体的に運動を継続できる機器の仕様となりました(商標出願中【商願2018-1769】)。この機器は、マタニティヨガとして妊娠・分娩の改善効果を図ることも目的としており、菱形や並行四辺形の対角がそれぞれ等しいという特徴を生かして、開脚度を測定しやすくした点に特徴があります。

